

項目	確認事項	届出内容
基本情報	大学等名1(代表大学等)	筑波大学
	大学等名1(代表大学等)※カナ	ツクバダイガク
	大学等名1(代表大学等)※学校コード	F108110101423
	大学等名1(代表大学等)学校本部所在地	茨城県
	大学等名1(代表大学等)学校種別	国立大学
	科目名	日本企業インターンシップ
	学部・研究科等名	人間総合科学学術院国際連携食料健康科学専攻
	担当教職員名・役職	松倉 千昭 (教授) / 森川 一也 (教授) / 大庭 良介 (准教授)
	受講者数実績年度	令和3年度
	受講者数※インターンシップ参加者数	1
	受入企業等数	1
	受入企業等名	Hangzhou Tigermed Consulting Co., Ltd
	インターンシップの分類	1.長期(概ね1か月以上)インターンシップ 2.有給インターンシップ 3.海外インターンシップ 9.中小企業でのインターンシップ
	上記以外のインターンシップの分類(記述欄)	
要素①	1-1.当該インターンシップは、就業体験を伴うものになっていますか。	1.はい
	1-2.該当する就業体験	1.企業等における業務への従事
	1-2.で「3.その他」の就業体験の内容	
	1-3.上記回答内容に関する詳細	中国の製薬会社において新薬治験担当者としてインターンシップを実施し、その中で、標準業務手順書(SOP)について学び、その後受入先の業態に応じた業務を社員と共に行う。
要素②	2-1.当該インターンシップを正規の教育課程の中に位置付け、シラバス等において、インターンシップの実施目的や期待する教育的効果を明確にしているなど、体系的なプログラムとして単位認定が行われていますか。	1.はい
	2-2.該当するインターンシップの内容	4.当該インターンシップは、必修科目として実施している 7.当該インターンシップは、授業期間中に実施している
	2-2.「9.その他」で実施しているインターンシップの内容	
	2-3.当該インターンシップを実施する年次	大学院 修士2年
	2-4.当該インターンシップで付与される単位数	大学院 3単位
	2-5.上記回答内容に関する詳細	大学院2年次を対象に、第4セメスターに必修科目として授業期間中に実施し、3単位を付与する。
要素③	3-1.インターンシップの実施前の学生・企業双方との目標設定や目的のすり合わせや、実施後の振り返り等を行うなどの適切な学修の時間が設けられていますか。また、インターンシップの教育的効果が発揮されるようインターンシップ期間中に適切なモニタリングを実施していますか。	1.はい
	3-2-1.該当する事前学習の内容	2.学生が受入企業の事業内容等に関する事前の調査・研究を行っている
		5.その他

要素③	3-2-1.「5.その他」で実施している事前学習の内容	インターンシップ説明会を実施
	3-2-2.該当する事後学習の内容	2.報告会等により、インターンシップの成果について、受入企業や担当社員へのフィードバックを行っている
	3-2-2.「4.その他」で実施している事後学習の内容	
	3-2-3.該当するモニタリング	
	3-2-3.「3.その他」で実施しているモニタリングの内容	
	3-3-1.事前学習の内容に関する詳細	インターンシップ担当教員が、事前にインターンシップ説明会を実施し、インターンシップの意義や専攻内での位置づけ等について、理解を深める。
	3-3-2.事後学習の内容に関する詳細	インターンシップ終了後に報告会を開き、専攻の教員が参加し、学生の発表後に質疑応答を行う。その内容を元に成績の評価を実施する。
	3-3-3.モニタリングの内容に関する詳細	
要素④	4-1.インターンシップの教育的効果を定量的・定性的に把握できる手法・仕組みを取り入れていますか。	1.はい
	4-2.該当する教育的効果を測定する仕組み	1.アンケートやレポートの作成をインターンシップの実施前後で実施し、学生の意識や行動の変容について確認を行っている
		4.その他
	4-2.「4.その他」で実施している教育的効果を測定する仕組み	受入企業にも評価してもらい、レポートを提出してもらっている。
4-3.上記回答内容に関する詳細	インターンシップの前後に「Internship Report」を作成、提出。受入企業にもレポートを提出してもらっている。	
要素⑤	5-1.一定期間のまとまりのある連続した5日間以上のインターンシップの実施期間を確保していますか。	1.はい
	5-2.該当する実施期間	1.連続した5日間以上の実施期間を確保している
	5-2.で「1.連続した5日間以上」を選択した場合	2021年3月下旬～5月上旬まで実施。
	5-2.で「2.事前・事後学習を合わせて5日間以上」を選択した場合	
	5-2.で「3.複数の企業等を合わせて5日間以上」を選択した場合	
	5-2.「4.その他」の実施期間の内容	
5-3.上記回答内容に関する詳細	2021年3月下旬～5月上旬まで実施。	
要素⑥	6-1.大学等と企業の双方が関与し合い、学生に対する教育的効果の最大化に努めているなど、大学等と企業が協働してプログラムを設計していますか。	1.はい
	6-2.該当する大学等と企業の協働取組の内容	3.企業担当者が学生に対して適切に関与し、目標達成に導くなど、大学として必要な支援を行っている
		4.受入企業等も、インターンシップ中の学生に対する評価を実施している
	6-2.「7.その他」で実施している大学等と企業の協働取組の内容	
6-3.上記回答内容に関する詳細	企業のインターンシップ担当者が研修等を実施し、また、インターンシップ担当教員が学生に対して支援を行っている。	

	7.上記①～⑥で回答した各要素の内容について、詳細が記載されているシラバスなどの資料が閲覧できる大学等のウェブサイトのURL	<a href="https://kdb.tsukuba.ac.jp/syllabi/2021/0AVC122/jpn/">https://kdb.tsukuba.ac.jp/syllabi/2021/0AVC122/jpn/</a>
問い合わせ先	大学等名	筑波大学
	担当部署名	グローバル教育院
	担当者役職名	一般職員
	担当者氏名	岸 由美
	電話番号	029-853-3228
	メールアドレス	<a href="mailto:gip_info@un.tsukuba.ac.jp">gip_info@un.tsukuba.ac.jp</a>